掲載 2022年2月21日 輸送新聞

東京支店の内覧会開

女性従業員へ配慮も 第一貨物 同居テナントに営業

1/67

陣向けの内覧会を開催 よる感染拡大を受け ナウイルスの変異株に していたが、新型コロ を招いた披露式も予定 おり、同日に顧客など した。支店が入居する 営業開始に先立つ報道 せた同社東京支店で、 都江東区に先日竣工さ 郎社長)は10日、東京 **艦設は2日に竣工して** 長は、次のようにコメ ントを発表している。

第一貨物(米田総一|ぞれに内覧会を開催す|り、大型設備投資計画 統合とあわせ、総額約 ェクト」の最後の案件。 投資計画「東京プロジ 280億円の大型設備 である山形支店の移転 は、同社の2大旗艦店 73号1面参照)。 る形としたもの(28) 竣工に当たって米田社 東京支店の新築移転 が多い。先駆けて始動 けのアピールポイント 強いなど、お客さま向 と遜色ない業容で近隣 であった『東京プロジ 社の旗艦店として従来 新しい東京支店は、当 ェクト」が完成する。 に移転できる上に、ほ ジェクト』の大型投資 丸となって『東京プロ

ていきたい」。 の効果を早期に発揮し する大和ハウス工業 塩浜1の2の2に所在 「DPL江東探川」内一明、災害時用の非常用 支店は東京都江東区 採用や全館LED照 どの規模。 免護構造の

した山形支店、埼玉整

備工場などを旗艦店と

顧客・報道陣それ

「東京支店竣工によ」して牽引し、全社員一

面積13万8160平方 生棟3階建て・延べ床 物は倉庫棟7階建て厚 万6882平方於、建 に設置。敷地面積は3 発電機を備えるなど、 環境・災害対応に配慮

休憩室はカードキーで入室が制限される ▼写真上□ホームは完全インドア構造となっている 写真下二女性用

の荷捌場面積は、江東 支店が入居する。支店 有し、営業本部と東京 460平方がを区分所 うち2階部分の1万8 対応していく考え。

> 江戸川の11区と千葉県 ・墨田・葛飾・台東・ 宿・文京・荒川・江東

一社員なども含め約26 保、特積み事業のハブ 区東雲の旧支店と同程 集配24。社員数は臨時 拠点機能を担う。 度の約6千平方がを確 ース数は運行5%、

要請などにも積極的に しており、災害発生時 には自治体からの支援 第一貨物は、建物の シ車42台、ルートパン 58台、4少車79台、2 0人。車両数は大型車 の浦安・市川の2市。 千代田・中央・港・新 集配エリアは東京都の 2台で合計181台。 は約700%。

の別の階に入居するテ マネジャーは、同施設 行営業第一部営業開発

| 用休憩室・更衣室・シ | ト削減や集荷時間の繰 | く姿勢を強調した。 |1日当たりの取り扱い | ど、女性従業員に配慮 全インドア構造で風水 キーを使用した女性専一ナントに向けて、コス 害に強い点や、カード 一施設車両部長は、完 内覧会当日、児玉賢 の特徴を説明。亀田昌 | ャワールームの完備な | り下げなどのサービス している点など、施設 て業容拡大を図ってい じたサービスを提供し など、顧客ニーズに応 えを示すとともに、 向上を提案していく考 朝・夜間配達や緊急オ ーダーへの24時間対応